

枚方市広報アドバイザーが従事した職務の遂行に係る情報

議 題	人口誘導・定住促進における市のPR等について 70周年記念事業について その他
日 時	平成29年5月29日(月) 14時00分~16時45分
場 所	第2委員会室
出席者	伊賀広報アドバイザー 市長公室参事兼次長 ひらかた魅力推進課長及び同課職員3人 広報課長及び同課職員3人
主な意見	<p>&lt;人口誘導・定住促進における市のPR等について&gt;</p> <p><b>*PR サポーターの設置</b> 公募により選ばれたサポーターが単独で動くのではなく、サポーター同士も連携できるようキックオフミーティングなどの機会を提供するのもよい。また、各自がやりがいを持てる制度となるような仕組みも検討すべき。</p> <p><b>*住宅展示場での子育てリーフレット配布</b> 配布時のアンケートについて、枚方市のイメージを聞く設問に入る前に、枚方市に住みたいかどうかを聞き、その回答に応じてパターン分けしたアンケート構成にしてはどうか。 また、対面形式で職員が聞き取って記入する形でもよいのでは。</p> <p>&lt;70周年記念事業について&gt;</p> <p><b>*「駅広告で大阪をジャック！」について</b> 広告物のクーポン券は、配布部数の数%が動けば成功といわれる。イベントについて伝えたいのであれば、その中身を知らせる記事をメインにすべき。</p> <p><b>*駅でのPRイベントについて</b> 駅でうちわを配布する場合、2日間配布したとしても60%くらいは同じ人が受け取ると思うので1日でよいのではないか。また、ビニール袋に入れるなどしてPR冊子等を一緒に配布してはどうか。</p> <p>&lt;その他&gt;</p> <p><b>*若手向け情報発信研修について</b> プレスリリースの意義や効果(メリット)について知ってもらい、職員が情報発信に積極的になるように働きかけるような研修にすべき。 効果的な情報発信のためには、市の魅力発信、イメージアップになる事業等を適切に把握して、確実にリリースすることが大切である。</p>
事務局	市長公室 広報課